

令和4年度 職員提案 採用・不採用一覧

No.	提案テーマ	概要			主管課 (所管課)	採否	採否理由	採用後の取り扱い
		課題	改善案	効果(見込)				
1	名札の表記の変更	名札が見にくい、職員の個人のプライバシーが特定されやすい	フォントをユニバーサルデザインに変更したうえで文字を大きくし苗字のみとする。	市民が見やすくなる。職員の個人情報を守る。	人材育成課	採用	ユニバーサルフォントによる名札の見やすさの他、苗字のみを記載することにより、職員を標的としたトラブルの回避に寄与すると考えられるため。運用方法を定め各課連絡で通知していくことが望ましい。	令和5年度から、名札は現在のフォーマットを原則とした上で、部署単位で必要に応じて表記の変更は可能であることを再度周知し、部署単位での検討をお願いするものとする。
2	人口ポイントデータの整備・活用について	人口一人ひとりの居住地を座標値にしてポイントデータを整備し、活用する。	データに基づく行政運営を実現するため、ポイントデータや統計データを活用する。現在、曖昧な位置づけで有志により整備しているため、継続的に整備する。	データに基づく行政運営が実現できる。関係機関との情報共有や災害時の外部支援の受援にも活用できる。	情報政策・改革改善課	採用	属性の分布や統計等、データに基づく行政運営に資するだけでなく、関係機関との情報共有や外部支援の受援にも活用できると考えられるため。なお、対象とするデータや範囲等を確認する必要がある。	人口ポイントデータの基となるデータの抽出や使用は、データを所管する部署、情報システムの管理を行っている情報政策・改革改善課の承認が必要となる。そこで、令和5年4月から、人口ポイントデータの整備は、データを利用する部署、データを所管する部署、システムの管理を行っている情報政策・改革改善課が利用内容や範囲、運用を確認しながら進めていく。人口ポイントデータの活用については、GIS研修で案内や実際の操作を行っていく。また、活用事例の紹介や共有をGIS研修や各課連絡で行い、全庁に広げていく。
3	市HPにおける地域子育て支援センターに係る駐車場情報の掲載について	市HPに掲載している、各地域子育て支援センターの駐車場に関する情報については、施設ごとに掲載箇所が異なるため、利用者の目に止まりにくく、十分に情報の周知がなされているとは言えない。	駐車場の有無・駐車可能な台数について、市HPでの掲載箇所を統一する。	利用者は駐車場の情報について市HPで事前に確認しやすくなる。その結果、快適に地域子育て支援センターを利用することができる。	子ども家庭課	採用	地域子育て支援センターの利用者が事前に駐車場の情報を確認しやすくなり、快適な利用につながると考えられるため。	地域子育て支援センター駐車場情報の市ホームページ掲載については、利用者が施設を快適に利用いただくための情報提供として必要ととらえ、市ホームページに駐車場の情報を掲載し、周知を図ることとする。(令和5年1月25日現在HPに公表済)
4	新人向けグループウェア操作補助マニュアルの配布	新人研修短縮化の影響から、グループウェアの操作方法の詳細について研修で取り扱うことが困難となり、その結果、OJTの負担が大きくなっている。	最低限押さえておくべき、グループウェアの機能について操作方法がまとめられたマニュアルを新人研修の際に配布する。	OJTの負担軽減や新人職員の業務の補助に寄与する。	情報政策・改革改善課 人材育成課	採用	グループウェアの操作について、OJTの負担軽減や新人職員の業務の補助に寄与すると考えられるため。	マニュアルの内容を精査の上、令和5年度新規採用職員研修内で配布及び説明を行う時間を確保するよう調整するとともに、グループウェアの電子書庫に掲載し、いつでも利用できるようにする。
5	電話録音・メッセージ対応	迷惑電話や長時間の電話など、カスタマーハラスメントに近い電話対応を一部で強いられている。	架電時に「品質対応向上のため通話を録音しています」といったメッセージを流す。	迷惑電話や長時間の電話など、カスタマーハラスメントの軽減が図れる。	財産活用課	一部採用	カスタマーハラスメントに対する抑止力や、市民対応の品質向上に寄与すると考えられるため。市民との接点が多い等、必要性の高い課への導入を検討していくことが望ましい。	通話録音装置については令和2年度に要望のあった各課へ配布しているところであるが、追加配備については令和6年度以降に費用対効果を勘案し予算要望していく。